



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月7日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 加藤 洋平 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 2022年11月7日 配当支払開始予定日 2022年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,098	△1.4	△516	—	△114	—	△223	—
2022年3月期第2四半期	16,341	32.5	296	—	816	—	574	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,031百万円(△26.5%) 2022年3月期第2四半期 1,404百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△14.55	—
2022年3月期第2四半期	37.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	39,157	24,676	61.6
2022年3月期	39,528	23,721	58.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 24,132百万円 2022年3月期 23,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2023年3月期	—	6.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,540	4.0	0	△100.0	970	△10.3	630	△19.6	40.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期2Q	16,020,300株	2022年3月期	16,020,300株
2023年3月期2Q	618,443株	2022年3月期	663,643株
2023年3月期2Q	15,376,028株	2022年3月期2Q	15,317,240株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、世界的なインフレ状況の中、長期化するロシア・ウクライナ情勢や中国の景気減速等により、引き続き予断が許せない状況であります。

わが国の経済におきましても、新型コロナウイルス新規感染者数の減少から内需の持ち直しがみられ、景気の底堅さが示されているものの、原材料高・円安進行等のインフレにより、先行きは不透明な状況であります。

また、当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、世界的な半導体不足等の影響に伴う国内生産減少により、依然として厳しい状況であります。

この様な環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は160億98百万円（前年同期比1.4%減少）、営業損失は5億16百万円（前年同期は営業利益2億96百万円）、経常損失は1億14百万円（前年同期は経常利益8億16百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億23百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億74百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、中国のロックダウン、国内自動車生産の減少や原材料及びエネルギー価格高騰により、売上高は157億23百万円（前年同期比1.2%減少）、セグメント利益（営業利益）は89百万円（前年同期比88.4%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、新商品開発や新たな顧客獲得に向け積極的な営業活動を推進いたしました。円安による海外輸入部品の高騰により、売上高は3億74百万円（前年同期比8.8%減少）、セグメント損失（営業損失）は56百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）18百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は391億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が減少したことなどにより流動資産が10億35百万円減少し、投資有価証券が減少したものの、関係会社出資金が増加したことなどにより固定資産が6億64百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ13億26百万円減少し、144億80百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金やその他（設備関係未払金）が減少したことなどにより流動負債が8億77百万円減少し、長期借入金が増加したことなどにより固定負債が4億49百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ9億55百万円増加し、246億76百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、業績等を勘案し、2022年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日（2022年11月7日）発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,263,850	3,457,209
受取手形及び売掛金	5,698,802	5,687,560
電子記録債権	1,570,443	1,464,899
有価証券	29,982	—
商品及び製品	1,223,747	1,177,882
仕掛品	902,969	857,989
原材料及び貯蔵品	976,212	1,036,688
その他	436,823	381,104
貸倒引当金	△3,908	—
流動資産合計	15,098,923	14,063,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,294,078	3,290,032
機械装置及び運搬具(純額)	5,686,137	5,835,070
工具、器具及び備品(純額)	731,221	773,730
その他(純額)	4,447,890	4,050,169
有形固定資産合計	14,159,327	13,949,003
無形固定資産	60,924	55,249
投資その他の資産		
関係会社出資金	6,133,085	7,232,863
その他	4,079,556	3,859,966
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	10,209,442	11,089,630
固定資産合計	24,429,693	25,093,883
資産合計	39,528,617	39,157,217

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,236,399	2,783,797
電子記録債務	2,658,295	2,413,598
1年内返済予定の長期借入金	740,426	735,391
未払法人税等	50,035	48,975
賞与引当金	349,407	350,586
その他	2,080,240	1,905,443
流動負債合計	9,114,805	8,237,793
固定負債		
長期借入金	3,549,629	3,184,451
役員退職慰労引当金	43,726	39,809
環境対策引当金	15,701	11,899
退職給付に係る負債	110,775	117,087
その他	2,972,309	2,889,275
固定負債合計	6,692,142	6,242,523
負債合計	15,806,947	14,480,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	729,819	732,847
利益剰余金	18,028,608	17,712,436
自己株式	△222,336	△207,330
株主資本合計	19,697,090	19,398,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,182,157	988,134
繰延ヘッジ損益	337	1,144
為替換算調整勘定	1,989,228	3,483,568
退職給付に係る調整累計額	295,148	261,164
その他の包括利益累計額合計	3,466,871	4,734,011
非支配株主持分	557,707	543,936
純資産合計	23,721,670	24,676,901
負債純資産合計	39,528,617	39,157,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	16,341,212	16,098,395
売上原価	14,755,529	15,315,326
売上総利益	1,585,683	783,069
販売費及び一般管理費	1,288,909	1,299,239
営業利益又は営業損失(△)	296,773	△516,169
営業外収益		
受取利息	7,107	6,910
受取配当金	31,831	34,541
持分法による投資利益	349,544	333,446
その他	161,581	167,552
営業外収益合計	550,064	542,451
営業外費用		
支払利息	23,443	20,008
為替差損	2,700	107,590
その他	4,684	12,705
営業外費用合計	30,828	140,304
経常利益又は経常損失(△)	816,009	△114,023
特別利益		
助成金収入	5,781	39,526
特別利益合計	5,781	39,526
特別損失		
固定資産除却損	2,846	2,409
新型コロナウイルス感染症による損失	46,011	—
特別損失合計	48,858	2,409
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	772,932	△76,906
法人税、住民税及び事業税	87,346	18,368
法人税等調整額	118,651	137,996
法人税等合計	205,998	156,364
四半期純利益又は四半期純損失(△)	566,933	△233,271
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,378	△9,462
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	574,312	△223,809

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	566,933	△233,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	122,982	△197,395
繰延ヘッジ損益	318	1,407
為替換算調整勘定	364,228	727,793
退職給付に係る調整額	△17,582	△33,983
持分法適用会社に対する持分相当額	367,136	766,546
その他の包括利益合計	837,083	1,264,368
四半期包括利益	1,404,017	1,031,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,411,630	1,043,330
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,613	△12,233

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,929,860	411,352	16,341,212	—	16,341,212
外部顧客への売上高	15,929,860	411,352	16,341,212	—	16,341,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,929,860	411,352	16,341,212	—	16,341,212
セグメント利益又は損失(△)	773,813	△18,894	754,919	△458,145	296,773

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△458,145千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,723,580	374,815	16,098,395	—	16,098,395
外部顧客への売上高	15,723,580	374,815	16,098,395	—	16,098,395
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,723,580	374,815	16,098,395	—	16,098,395
セグメント利益又は損失(△)	89,224	△56,971	32,252	△548,422	△516,169

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△548,422千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2023年3月期 第2四半期決算発表 参考資料

中央可鍛工業株式会社
(コード番号 5607)

連 結 情 報

(1) 連結第2四半期の業績の推移 (百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2023年3月期第2四半期 (対前年増減率) 〈連単倍率〉	16,098 △ 1.4% 1.4	△ 516 - -	△ 114 - -	△ 223 - -
2022年3月期第2四半期	16,341	296	816	574
2021年3月期第2四半期	12,325	△ 347	△ 40	△ 257
2020年3月期第2四半期	16,199	53	347	650
2019年3月期第2四半期	14,114	51	358	311

(2) 連結部門別売上高

		2023年3月期第2四半期	2022年3月期第2四半期	増減	増減率
可鍛事業	自動車部品	9,981	9,942	38	0.3%
	産業用機械部品	5,742	5,987	△244	△ 4.0%
可鍛事業計		15,723	15,929	△206	△ 1.2%
金属家具事業		374	411	△36	△ 8.8%
合 計		16,098	16,341	△242	△ 1.4%

(3) 連結通期の業績予想と業績推移 (百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2023年3月期予想 (対前期増減率)	34,540 4.0%	0 △ 100.0%	970 △ 10.3%	630 △ 19.6%
2022年3月期	33,195	167	1,081	784
2021年3月期	29,017	473	1,248	1,113
2020年3月期	31,525	142	1,109	1,153
2019年3月期	29,777	156	821	942

(4) 営業利益増減要因 (対前年同期比較) (百万円)

増 益 要 因	金 額	減 益 要 因	金 額
原価改善努力等	97	原材料等仕入価格上昇	422
		売上高減少	272
		諸経費増加	216
計	97	計	910
差引：営業利益		減益	△ 813

(5) 連結設備投資額の状況 (百万円)

	2023年3月期 (計 画)	2022年3月期 (実 績)	2021年3月期 (実 績)
設 備 投 資 額	2,090	2,165	1,075
減 価 償 却 費	2,440	2,536	2,429